



伊勢原市役所子育て支援課 「よくわかる食物アレルギーと喘息」 ～医療現場から～



2007年 10月22日(月) 14:00～16:00
伊勢原シティプラザ 1F ふれあいホール 無料
(小田急小田原線「伊勢原駅」北口下車 徒歩8分)

- 講師 ■今井孝成先生(国立病院機構相模原病院小児科)
- 保育 ■定員あり、要予約。(7ヵ月以上)
- 申込み ■子育て支援課母子保健担当 Tel:0463-94-4711

国立病院機構相模原病院アレルギーの会 第28回アレルギー・喘息講演会

10月27日(土) 12:30～16:30 無料
神奈川県障害者職業能力開発校(相模原病院北裏)

- 講師 ■
 - (a)「喘息死ゼロに向けて-治療方法と注意事項」谷口正実先生(アレルギー科医長)
 - (b)「本年の花粉の状態と治療、来年の予想/アレルギー疾患患者の耳・鼻のトラブル、特に好酸球中耳炎の治療」石井豊太先生(耳鼻咽喉科医長)
 - (c)「小児気管支喘息の新たな治療戦略-いつ治癒したと判断するか」田知本寛先生(小児科医師)
- 質問の回答 司会 秋山一男先生(副院長)
- 「アレルギー110番」(疾患別質疑応答)
(12:00よりクスリについての個人相談あり※薬持参)
- 申込み ■住所・氏名・電話番号・出席人数・質問事項を記入の上、10/23までに往復ハガキで。(メール、ホームページでも受付。件名に「講演会申し込み」を明記 allergy-net@jcom.home.ne.jp) 〒228-0815 相模原市桜台18-1 国立病院機構相模原病院内 国立病院機構相模原病院アレルギーの会 問合せ：岩瀬 0465-47-2348
<http://allergy-net.web.infoseek.co.jp/kanja/>

知ってスッキリ！セミナー情報

独立行政法人環境再生保全機構 神奈川県 アレルギー講演会

11月10日(土)13:00～15:00 無料

小田急センチュリーホテル相模大野 8F
(小田急「相模大野駅」ステーションビル B 館側上階)

- 講演 ■高増哲也先生 (神奈川県立こども医療センター アレルギー科医長)
- 問合せ ■神奈川県保健福祉部健康増進課
tel:045-210-4786



旭区 食物アレルギー講演会

11月20日(火) 13:30～15:30

旭区役所新館 1F 大会議室 無料

(横浜市旭区鶴ヶ峰 1-4-12 相鉄線「鶴ヶ峰駅」徒歩7分)

- 講師 ■大矢幸弘先生 (国立成育医療センター第一専門診療部アレルギー科医長)
- 問合せ ■旭区こども家庭支援担当
Tel:045-954-6151

患者交流会 ちよつとchatの会

かながわ県民センター15F 相談室①
(横浜駅西口徒歩5分)

- 来所相談 ■毎月第4火曜 10:00～12:30
- FAX 相談 ■045-312-6307 (相談室)
- 問合せ ■Tel:045-312-1121・内線 3501

お気軽にお越し下さい



トピックス

① 一歩前進！「食物アレルギーに対する学校給食の対応」をホームページで公表 横浜市

どんなことが出来そうか、担任や主治医に相談してみましょう。
[検索]横浜市教育委員会>分野別情報>健康教育>横浜市の学校給食>給食の仕組み PDF資料

② ご存知ですか？入院時の経済的なこと

こじれたアトピー性皮膚炎を一気に良くして、もう悪化させないコントロールのコツを身につけるために入院を勧められた時、もし経済的に厳しくても活用できる制度があります。

■こどもの入院*神奈川県(制度のない都道府県もあります) 健康保険が適用される範囲の検査治療の場合、0歳～中学3年生は入院(1日以上)の自己負担分を県が助成。県内でも市町村によっては通院費を含め、助成の拡大や所得制限の緩和があります。

■高額医療費貸付制度

病院のケースワーカーなどに相談して利用できます。
http://www.kanagawa-syahokyo.jp/pdf/kogakuiryo_H18.10.pdf



■赤澤 晃先生の講演録

「アトピー性皮膚炎の正しい理解とスキンケア」
07年1月20日 兵庫での講演。[神戸市保健所で検索]⇒アトピー性皮膚炎の正しいスキンケア



■「小児アレルギーシリーズ」斎藤博久先生監修 診断と治療社 各 5,985円(税込)

- 「喘息」東京慈恵医科大学小児科講師 勝沼俊雄先生編 2006年11月刊
- 「食物アレルギー」国立病院機構相模原病院臨床研究センター アレルギー一性疾患研究部長 海老澤元宏先生編 2007年1月刊
- 「花粉症と周辺アレルギー疾患」国立成育医療センター研究所 免疫アレルギー研究部長 斎藤博久先生編 2007年2月刊
- 「アトピー性皮膚炎」国立成育医療センター第一専門診療部 アレルギー科医長 大矢幸弘先生編 2007年4月刊

■環境再生保全機構 新刊パンフレット(無料)

(申込み) 予防事業部 環境保健課 tel 044-520-9568
(ホームページから) 環境再生保全機構>ぜん息などの情報館>パンフレット&ビデオ

- 「ケア・指導・園/学校での対応のための 知っておきたい食物アレルギー基礎知識」(A4版 64頁) マンガで読む「ひやりはっと」集など。
- 「家族みんなの体にやさしい 食物アレルギーをもつ子どものヘルシーレシピ」(A4版 70頁) 食事やおやつ、離乳食や食事療法の進め方など。
- 「すこやかからいふ 29号」特集：「知っておきたいぜん息と運動のこと」(ホームページで閲覧可)

